

進路だより

令和2年6月5日
吹田市立第五中学校
第3号

学校が再開しました

6月1日より学校が再開しました。まだ分散登校で、クラス全体としての授業は15日からになります。各教科の先生から授業の進め方やルールなど説明があったと思います。それをこの1年間しっかりと守り、みんなで良い授業を作りましょう。

さて、受験生のみなさんには今からでも心がけてほしいことがあります。学校再開でだらけることがないように意識して生活しましょう。

① 規則正しい生活習慣

早寝・早起き、食事をしっかりとる、ゲームやテレビなどの趣味の時間に没頭しすぎない。など規則正しい生活習慣をとるようにしましょう。夜更かしをして朝起きられず、学校に遅刻したり、体調が悪くなって欠席したりしないようにしましょう。

② 授業を大切に

基本は授業です。毎回の授業を大切にしましょう。その日の授業で大切だったことをしっかりとノートやプリントにまとめて復習できるようにしましょう。毎日の積み重ねがテストの結果につながり、進路の実現にもつながります。

③ 学校生活を大切に

「あいさつ」や「身だしなみ」に気をつける。これからみなさんは社会に出る機会（高校見学会や入試など）が増えてきます。しかし「しっかりあいさつを返して」や「シャツをしっかりと入れましょう」と先生たちに言われている人がいます。当たり前のことを当たり前に行えるようにしましょう。また、提出物などは期限を守って必ず提出すること。

学校調べアンケート

登校日に実施した「休校中のことを考える」のアンケートで「進路について何か調べたことはありますか。」という質問をしたところ、34人が「調べた」と回答しました。調べた内容を一部掲載します。まだ調べていないという人は、同じ受験生がどんなことを調べているのかを参考に、自分も調べてみましょう。

・学校がどこにあるのか、行き方
・制服が気になったから調べた
・オープンスクールの情報
・修学旅行の行き先

・学校行事や部活動にはどんなものがあるか
・どんなクラス(コース)があるかを調べた
・どんなことを学べるのかを調べた
・新聞に載っていた問題を少し解いてみた

先生に相談しよう

3年所属の先生方には、それぞれ進路指導の担当が分かれています。担当の先生の名前を下にまとめてあるので、要件に合わせて先生方を訪ねましょう。

【奨学金担当：平松先生】

高校へ進学すると、中学時代よりもお金が必要になります。配られるプリントは難しいことが書かれていて、大人でないといわからない内容がほとんどです。平松先生から奨学金に関するプリントや連絡が出たときは、必ず保護者の方に伝えることを忘れないようにしましょう。

【就職・訓練校担当：手邊先生】

早めに技術を身につけたい人は相談してください。いきなり就職するのではなく、職業訓練ができる学校もあります。

【高校見学会・説明会担当】

【公立高校：工藤先生、野坂先生】 【私立高校：山下先生、関谷先生】

気になる学校はぜひ見学をしておきましょう。私立高校の申し込みは個人で行うものがほとんどです(電話・FAX・web等)公立高校の申し込みは中学校で取りまとめるものもあります。この場合は、担当の先生にお願いをして申し込みをしましょう。

特に担任の先生にはいろいろと相談をしましょう。先生たちもみんながどんなことに悩んでいるのかを知ることで、どんな道を目指そうとしているのかを理解することができます。具体的なアドバイスや助言をすることにもつながるので遠慮なく相談してください。

～保護者のみなさまへ～

重要なお知らせ

- ① 休校中お配りしたプリントでも通知いたしました「大阪府中学生チャレンジテスト」について再度お知らせします。6月17日(水)に実施予定の「3年生 大阪府中学生チャレンジテスト」について、新型コロナウイルス感染症にかかる状況及び学校教育への影響等を考慮し、大阪府として**実施しない**ことが決定されました。
- ② 先日の登校日に大阪府育英会の奨学金についてのチラシを配布しました。こちらの奨学金は中学校での受付になりますが、受付開始は2学期はじめ(9月上旬から)になりますのでご注意ください。奨学金制度の詳しい内容は、大阪府育英会ホームページをご覧ください。

(育英会ホームページURL: <https://www.fu-ikuei.or.jp/>)